

みちのく未来基金第2期生進学先

青森公立大学
 青森中央短期大学
 石巻赤十字看護専門学校
 石巻専修大学
 岩手医科大学
 岩手県岩手女子高校 専攻科
 岩手県立大学
 岩手大学
 岩手リハビリテーション学院
 エコール辻東京
 神奈川工科大学
 北上コンピュータ・アカデミー
 北日本ヘア・スタイリストカレッジ
 北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ
 窪田理容美容専門学校
 慶應義塾大学
 気仙沼医師会附属准看護学校
 国際医療福祉大学
 駒沢女子大学
 埼玉工業大学
 静岡大学
 芝浦工業大学
 尚絅学院大学
 城西大学
 女子栄養大学
 聖和学園短期大学
 仙台医療専門学校
 仙台医療福祉専門学校
 仙台医療秘書福祉専門学校

仙台ウェディング&ブライダル専門学校
 仙台大原簿記情報公務員専門学校
 仙台工科専門学校
 仙台こども専門学校
 仙台青葉学園短期大学
 仙台接骨医療専門学校
 仙台大学
 仙台ビューティアート専門学校
 仙台ヘアメイク専門学校
 仙台幼児保育専門学校
 仙台リゾート&スポーツ専門学校
 仙台理容美容専門学校
 専門学校デジタルアーツ仙台
 高崎経済大学
 千葉科学大学
 東海大学
 東京国際大学
 東京こども専門学校
 東京コミュニケーションアート専門学校
 東京福祉専門学校
 東京富士大学
 東京法律専門学校
 同志社大学
 東放学園専門学校
 東北学院大学
 東北芸術工科大学
 東北工業大学
 東北大学
 東北福祉大学

東北文化学園大学
 東洋大学
 新潟医療福祉大学
 新潟大学
 日本赤十字秋田看護大学
 日本体育大学
 専門学校日本デザイナー芸術学院
 八戸工業大学
 花巻高等看護専門学校
 弘前大学
 富士大学
 文化服装学院
 法政大学
 報徳看護専門学校
 北陸大学
 ミスパリエステティックスクール
 宮城学院女子大学
 宮城教育大学
 宮城大学
 宮城調理製菓専門学校
 宮古高等技術専門学校
 盛岡大学
 盛岡ヘアメイク専門学校
 山形大学
 山梨学院大学
 立教大学
 立正大学
 立命館大学
 流通経済大学
 レコールバンタン

みちのく未来通信

2013年 4月
第4号

公益財団法人みちのく未来基金

〒981-3135
 宮城県仙台市東区八乙女中央5丁目10番8号
 八乙女ユナイテッドビル 2F
 電話番号 022 (343) 9996
 FAX 番号 022 (343) 9997
 E-mail info@michinoku-mirai.org
 HP http://michinoku-mirai.org/

みちのく未来基金第2期生が誕生 122名に希望の春が！

本年度、132名のエントリーがあったみちのく未来基金。そのうち122名の生徒が志望校への合格を果たし、晴れてみちのく未来基金第2期生となりました。中には浪人し、今年のリチャレンジで念願叶った人もいます。努力の末に、希望の春を手にした2期生に、サポーター・スタッフ一同、心から拍手を送りたいと思います。合格後の基金との面談では、入学後の新生活への期待と夢を話してくれた彼ら。この春の門出を皆が応援しています。頑張れ、2期生！！

みちのく未来基金在籍生状況

	在籍者 合計	1期生	2期生	国公立大学		私立大学		短大・専門学校	
				1期生	2期生	1期生	2期生	1期生	2期生
岩手県	67	30	37	7	8	16	17	7	12
宮城県	129	53	76	2	6	24	35	27	35
福島県	11	6	5	1	0	2	4	3	1
上記3県以外	5	1	4	1	0	0	2	0	2
合計	212	90	122	11	14	42	58	37	50

* 2013年3月末現在

寄附金状況報告

	金額(円)	金額比率	件数	件数比率
個人	130,527,641	17.1%	4,471	88.5%
法人・団体	630,578,104	82.9%	580	11.5%
合計	761,105,745	100.0%	5,051	100.0%

* 2013年3月末現在

2013年3月末時点にて7.6億円のご寄附を頂戴しております。多くの皆様からのあたたかいご支援・ご賛同ありがとうございます。在籍生の増加により、年間の奨学金給付額は、毎年約3億円、25年間での給付総額は約40億円と見込んでおり、必要額の20%に満たない寄附金状況となっております。今後、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ご寄附方法 「銀行振込」「クレジットカードによる引き落とし」「現金書留」のいずれかをお選びいただけます。みちのく未来基金へのご寄附は寄附金控除の対象となります。

七十七銀行 店舗コード: 本店 100 普通預金 口座番号 7951345 三菱東京UFJ銀行 店舗コード: 仙台支店 314 普通預金 口座番号 0271354

ゆうちょ銀行 ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行へのお振込 記号 18150 記号 27549411 共通 口座名義 公益財団法人 みちのく未来基金

他銀行からゆうちょ銀行へのお振込 店名 八ー八 店番 818 普通預金 口座番号 2754941 口座カナ名義 ザイ)ミチノクミライキキ

*上記のいずれかの口座にお振込み下さい。(お振込みには手数料がかかります) *受領書発行ご希望の場合は、お電話・FAXもしくはE-mailにて送付先をご連絡下さい。

クレジットカードによるご寄附の場合 ホームページアドレスから入り、クレジット決済画面にてお申込みください。

現金書留によるご寄附の場合 郵便局から、当基金宛てに直接現金書留にてご郵送下さい。

＜特別支援企業・団体＞ *人的支援を戴いている企業・団体

エバラ食品工業株式会社

＜支援企業・団体＞ *5年間で5百万円以上もしくは単年で1千万円以上のご寄附を戴いている企業・団体

旭精工株式会社 / 株式会社アール・アイ・イー / 株式会社アンズコーポレーション / 株式会社一社 / 岩井機械工業株式会社 / 株式会社ヴァンネット
 エムスリー株式会社 / 株式会社大木 / 株式会社O2 (オーツー) / 株式会社カナエ / NPO 法人キャットミント / コクヨ東北販売株式会社 / 小菅株式会社
 株式会社サークルKサンクス / 三和工業株式会社 / 株式会社 CDG / スターバックスコーヒージャパン株式会社 / 株式会社関本組 / 大地みらい信用金庫
 株式会社トレンディ / 日本臨床口腔外科医会 / 不二製油株式会社 / 富士ゼロックス宮城株式会社 / BLEA / PepsiCo, Inc. / 北陸朝日放送株式会社
 株式会社ホスピタリティーエージェント / 三菱自動車工業 STEP 基金 / 未来航路株式会社 / 株式会社薬王堂 / 八千代電設工業株式会社 / ユニー株式会社
 医療法人社団 和幸会 /

＜後援企業・団体＞

五十嵐 ICT プロモーション / 岩手日報社 / 河北新報社 / 合同会社コース・アクション / 鈴木友隆公認会計士事務所 / 福島民報社 / 公立学校法人宮城大学

＜発起企業＞

カゴメ株式会社 / カルビー株式会社 / ロート製薬株式会社 (五十音順)

その他ご協力頂いている全ての皆様へ感謝致します。
 Copyright(c) 2011 公益財団法人みちのく未来基金 All Rights Reserved.



▲ 第2期生の集い集合写真 (於: 東北自治研修所)

第2期生75名を迎えた門出の集い

- つながる・深まるみちのくの【わ(和・輪・話)】 -

みちのく未来基金は、3月22日～23日、東北自治研修所において、4月から進学を控えた2期生75人が参加する『みちのく未来基金第2期生の集い』を開催しました。今回の集いのテーマは、【わ(和・輪・話)】。事務局では、同じ経験をしたみちのく生同士の【わ】、そしてサポーター(寄附者)の皆様との【わ】を作り、深めていくことが、東北の未来の力になるとの思いで、集いの企画・運営を行いました。参加した2期生は、初対面でも、同じ経験をしてきた者同士。1泊2日のプログラムで次第に心を開き、最後の「門出の会」では立派に目標を誓い、4月からの進学にむけての気持ちを新たにしていました。

お互いを知合う「語りの時間」

- 先輩や仲間の声が刺激に -

集い1日目。今日のプログラムの最大の山場は、夕食後、心も身体もほぐれてきた中で行う「語りの時間」。テーマは「高校時代の一番の思い出」「今、一番興味があること」「将来の夢・目標」の3つ。各テーブル、7～8人の2期生に、2人の1期生スタッフが進行役として付き、話を進めていきます。テーマごとに席を替えながら話し込むうちに、盛り上がりすぎてつい時間が足りなくなる場面も・・・ここで語り合う「将来の夢・目標」は、それぞれ葉っぱのシールに書き込み、翌日のプログラム「門出の会」で1人ずつ発表します。2期生は真剣な表情で、自分の夢を言葉にしていました。



▼テーマについてグループごとに話をする「語りの時間」。



▲将来なりたい自分の姿を葉っぱのシールに書き込みます。

消防士に
なりたい!!
BIG
にやるよ!!
福山大樹

一人一人の夢を宣言 自分に誓った「門出の会」



▲それぞれの夢を言葉にする2期生。

集い2日目。最後のプログラムである「門出の会」では、1日目に話し合った将来の夢や目標を、全員の前で宣言します。前日の「語りの時間」、2期生は事務局と1つだけ約束をしました。それは「門出の会では、嘘のない言葉で、自分に恥ずかしくない目標を発表すること」。「カッコイイことを言おう」とか「大人が見ているから言わなければ」とか、そんな気負いは何も必要ありません。「今の気持ちを正直な言葉にすることで、進学する意味をもう一度考えてほしい」、その思いで、門出の会を迎えました。一晩考えて言葉にした、75名の2期生それぞれの思い。

「地元を守る消防士になりたい」「復興の役に立てる人になりたい」・・・など、思い思いの夢を、伸びやかに、でもしっかりと語ってくれた2期生達。「地元のために」という言葉には、みちのく生だからこそその重みがあります。彼らの夢が記された葉っぱのシールは、パネルに貼りつけ、1つの大きな木になりました。それぞれの決意を胸に、歩みだした2期生たち。新天地での毎日が充実したものになるように祈ります。



▲門出の会で発表した75人の「夢」がひとつの大きな木になります。

集いの影には1期生スタッフの大きなサポートがありました・・・

「第2期生の集い」は、多くのスタッフのサポートに支えられています。その中でも特に大きかったのが、1期生スタッフの存在。75名もの2期生が参加するこの集いをどう進めていくかは、事務局の課題でしたが、1期生にお手伝いをお願いしたところ、21名がスタッフとして参加してくれました。彼らは集いの中の様々な場面で、2期生のお兄さん・お姉さん役として働き、1期生の力なしには、この集いは成りませんでした。「2期生の合格を祝いたい」「サポーターの方に直接感謝の気持ちを伝えたい」など、自分なりの理由を持って参加してくれたスタッフ達。進学してから1年、彼らは頼もしく、立派に成長しています。25年続いていく基金の礎が、今、築かれはじめています。



▲集いを支えてくれたサポートスタッフ。

私は宮城を
盛り上げよう!!
利根 幸伸

2期生の門出に寄せて

今日で約120名の2期生が誕生しました。それぞれにたくましく生きていってほしいと思います。そしていずれは、みなさんがサポーターの役目を担い、社会に貢献したり、支えていく人たちに育って下さい。これからも、みんなのことを遠くから見守っていきます。卒業、そして進学おめでとう。
(岩手県校長会会長 高橋和雄)



▲岩手・宮城・福島の校長会を代表して高橋先生から2期生にエールを戴きました。

「旅立ちの会」- 羽ばたく1期生にエールを -

基金に迎える生徒がいる一方、この春から社会に出て行く1期生もいます。今年は3名の1期生が、専門学校での過程を終え、新たな1歩を踏み出しました。旅立つ1期生を代表して、サポートスタッフとして集いに参加してくれた菅野美咲さん(BLEA卒業)に、代表理事の長沼から、証書と記念品(発起企業3社の商品)を贈呈。「あなたの後には、応援してくれている人がたくさんいることを忘れないでください。」とエールを送りました。美咲さんは、4月から、かねてからの夢だった、アパレルショップでの販売の仕事に就きます。社会に羽ばたく彼女達を、基金はいつまでも応援しています。



▲今年で卒業する1期生の旅立ちをお祝い。

学者によって
歴史の名を残す
浦況